

利益相反自己申告書

旭川医科大学利益相反審査委員会委員長 殿

下記の研究について、私、配偶者及び生計を一にする扶養親族の利益相反に関する状況を申告いたします

↓プルダウンから選択

【受付/整理番号】	19XXX	【申告日(年月日)】	2019年〇月〇日	【申請者の立場】	研究責任者
【研究題目】	〇〇病における△△（薬剤名）を用いた治療法の安全性と有効性の検討				
【申告者所属・職名】	〇〇学講座 教授				
【申告者氏名】	〇〇 〇〇				

↓プルダウンから選択

1. 本研究において、**医薬品や医療機器、企業の製品等**を用いますか
（観察研究を含む）

有

↓該当する場合は詳細を記入してください。

↓プルダウンから選択

No.	医薬品・医療機器・製品名	製造販売企業名	医薬品・医療機器・製品の費用負担	備考（費用負担その他の場合の詳細など）
1	薬剤〇〇	〇〇製薬株式会社	患者が負担（保険の適用範囲内）	
2	薬剤××	株式会社××製薬	企業からの無償提供	
3	機器△△	△△株式会社	大学・病院で購入済みのものを使用	
4				
5				

↓プルダウンから選択

2. 本研究は**企業と下記の例のような関係**はありますか
（金額の大小を問わず、1つでもある場合は「有」となります）

有

チェックリスト（該当するものに○）

<input type="radio"/>	受託・共同研究契約に基づき研究を実施する
<input type="radio"/>	受託・共同研究費を受け入れる（他施設共同研究で代表機関が企業と契約を結び、研究費を受け入れる場合も含む）
	企業からの研究員を受け入れる
<input type="radio"/>	医薬品の無償提供もしくはディスカウントを受ける
	研究に使用する機器の提供（無償貸与含む）や消耗品の提供を受ける
	機器の性能の評価などを行い、企業へのフィードバックを行う
	過去に企業との共同研究で開発した機器を使用する
	特許権などの権利を利用し、企業において研究成果を実用化（技術移転）する・企業の研究開発や技術指導を実施する
	研究成果を基にベンチャー設立を行う
	その他企業・団体と関わると考えられる活動（不明点は利益相反審査委員会（窓口：社会連携係）までご相談下さい）

↓該当する場合は詳細を記入してください。（金額の大小問わず全て記入、研究費など未確定なものも予定でも可）

↓プルダウンから選択

No.	企業・機関名	種別	詳細（薬剤名など）	金額
1	株式会社××製薬	共同研究	共同研究費の受入れあり	¥500,000
2	株式会社××製薬	機器の評価・提供・貸与	本研究で使用する薬剤××は番号1の共同研究契約により××製薬から無償提供を受ける	¥200,000
3				
4				
5				
6				
7				
8				

←医薬品の無償提供、ディスカウント、機器の無償貸与、無償提供を受ける場合は、購入もしくはレンタルした場合の概算の金額を記載してください。

1または2で「有」を選択した場合（関係企業有りの場合）は、2枚目以降を記入してください。

【受付/整理番号】	19XXX	※番号、研究題目、所属・職名、氏名欄は前ページに対応して自動で入力されます
【研究題目】	〇〇病における△△（薬剤名）を用いた治療法の安全性と有効性の検討	
【申告者所属・職名】	〇〇学講座 教授	
【申告者氏名】	〇〇 〇〇	

3. 1枚目で申告した企業との間に過去1年で100万円以上の産学連携活動や金銭的利害関係などがありますか。

対象者：申告者本人、申告者の配偶者及び生計を一にする扶養親族

申告が必要な金額：一つの企業と合計100万円以上の経済的な関係があるもの

（寄附金・謝金等の少額の積み上げ含む、1枚目の申告内容（受託・共同研究費等）含む）

申告期間：申告日から過去1年間

↓プルダウンから選択

有

チェックリスト

<input type="radio"/>	寄附金の受入れ	
<input type="radio"/>	講演会・フォーラム等における講演・座長・助言・その他による謝金 企業の役員などに就任している場合、その報酬	
<input type="radio"/>	企業からの過去の受託研究費・共同研究費・薬剤や機器などの無償提供（通常購入した場合（定価）の相当額も申告） 企業のエクイティ（公開株・未公開株・出資金・ストックオプション・受益権など）の所持 研究員の受入れ	〇〇製薬株式会社 計100万円
<input type="radio"/>	その他企業との経済的利害関係・産学連携活動	

一つの企業と過去1年で100万円以上となる経済的利害関係・産学連携活動がある場合は、「有」を選択してください。少額の積み上げを含みます。

【例1】A社から寄附金を80万円、A社から謝金を30万円受け取っている場合⇒有

【例2】A社から寄附金を50万円、B社から寄附金

↓該当する場合は詳細を記入してください。（一つの企業と合計100万円以上の経済的な関係があるもの）

↓プルダウンから選択 ↓プルダウンから選択

	企業・機関名	種別	関係を有する者	時期または期間	金額	備考
1	〇〇製薬株式会社	寄附金	本人	2019/5/30	¥1,000,000	株式会社××製薬 計175万円
2	株式会社××製薬	寄附金	本人	2019/4/3	¥600,000	
3	株式会社××製薬	寄附金	本人	2019/10/4	¥350,000	
4	株式会社××製薬	講演等謝金	本人	2019/10/15	¥80,000	症例登録型の研究は「1症例の金額×目標症例数」の金額申告対象となります。
5	△△株式会社	受託研究費	本人	2019/4/1~2019/12/31	¥800,000	1回10万円×10例
6	△△株式会社	薬剤・機器提供	本人	2019/4/1~2019/12/31	¥300,000	×××（機器名）、番号5の受託研究と関連金額は通常購入した場合の金額
7				△△株式会社 計110万円		薬剤・機器の提供がある場合は、通常購入した場合の金額（概算で結構です）を記載。機器の提供は、その研究が終了後に譲渡さ
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						